

授業科目 視覚機能学特講 I

【担当教員名】 阿部 春樹 他		対象学年	4	対象学科	視機
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○		
【概要・一般目標：GIO】 3年次までの学習を統合し、人体の構造と機能及び心身の発達、疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進、視覚機能の基礎と検査機器、保健医療福祉と視能障害のリハビリテーションの理念など、幅広い分野での理解を深め、高度な知識を追及する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 人体の構造と機能を理解できる。 2. 心身の発達を理解できる。 3. 疾病と障害を理解できる。 4. 眼の解剖と生理を理解できる。 5. 視覚生理学を理解できる。 6. 眼球光学を理解できる。 7. 弱視を理解できる。 8. ロービジョンを理解できる。 9. 両眼視機能と眼球運動を理解できる。 10. 視能訓練学を理解できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1-2	人体の構造と機能			1	講義
3	心身の発達			2	講義
4	疾病と障害			3	講義
5	眼の解剖と生理			4	講義
6-7	視覚生理学			5	講義
8-9	眼球光学			6	講義
10	弱視			7	講義
11	ロービジョン			8	講義
12-14	両眼視機能と眼球運動			9	講義
15	視能訓練学			10	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		視能学 第二版	丸尾敏夫 他	文光堂	2011・18,000円＋税
参考書		標準眼科学	木下茂 他	医学書院	2013・7,000円＋税
その他の資料		適宜、プリントを配布する。			
【評価方法】 定期試験、提出物、授業態度を総合して評価する。			【履修上の留意点】		